



# 広報かいせい

2017

# 1

田舎モダン



開成町  
kaisei town

No.562

# 自ら変化を生み出していく



新春特別企画  
 スペシャル対談  
 富士フィルム株式会社先進研究所  
 R&D統括本部高機能材料研究所  
 所長 伊藤 忠  
 ×  
 開成町長 府川 裕一

全国的に人口減少や少子高齢化が進行する中で、地方自治体は大きな変革を求められています。

開成町は、昭和60年の小田急小田原線開成駅の開業以来、駅周辺地域において土地区画整理事業による基盤整備を進めてきました。また、さらなる町の発展に向けて、神奈川県との協力のもと、最先端企業の研究開発機関の誘致に取り組み、平成18年4月に「富士フィルム株式会社先進研究所」の開所が実現しました。昨年、富士フィルムホールディングスを持株会社とした経営体制の発足から10年が経過し、先進研究所も開所10周年の節目の年を迎えられました。平成27年に町制施行60周年を迎えた開成町とともに、将来に向けた戦略的な飛躍を目指す新たな成長段階に入っています。

今回は、新春特別企画として、将来へのさらなる発展に向け、伊藤所長と府川町長が、「変化を生み出す」をテーマに対談します。

## 10年を振り返って

町長 10年前の先進研究所の開所は、開成町にとって重大な出来事として深く印象に残っています。世界に誇る最先端の研究所を開成町に創業していただいたことは、大変光栄なことであり、誇りに思っています。

伊藤 おかげさまで先進研究所は10周年を迎えることができました。当社は、写真フィルムを主力事業としてきましたが、2000年以降のデジタルカメラの急速な普及により写真フィルムの需要は大きく減少してきました。こうした状況に対し、我々は「第二の創業」を掲げ、写真フィルムで培ってきた技術を応用し、「ヘルスケア」や「高機能材料」などへと事業領域を拡大していきます。

町長 写真フィルムで培った技術を基礎にしながら、これまでとは違った分野で新しい価値を生み出されていますね。

開成町も町制施行60周年を「新たなスタート」と位置付け、「田舎モダン」というコンセプトのもとで、町のブランドイメージを発信していきます。また、新たなことに挑戦するだけではなく、町名の由来である「開物成務」の精神を大切に、子どもへの教育に力を入れています。





**伊藤** 企業のブランドイメージという点で、研究所としても、地域の方々に信頼していただけることが大事です。そのためには、研究所でどんなものを生み出して社会貢献しているのかを、今まで以上に発信していく機会を作って、研究所をもっと知ってもらい必要があります。そうした取り組みが信頼につながり、地域の皆さんに安心・安全を届けることにつながると考えています。

## 「地域人」の一人として

**町長** 開成町は、平成27年国勢調査における人口増加率が県内1位でした。元気な町であり続けるためには、新たに開成町に移り住んでいただいた方々が自治会活動などを通して、地域で活躍していただける仕組みづくりが重要だと考えています。

**伊藤** 富士フイルムグループでは、企業が社会に対して果たすべき責任として、地域とともに歩み、社会に貢献することを目指しています。とりわけ、地域との協働や連携については、従業員の自発的な参加を大切にしています。そのためには、従業員自らが、「地域人」の一人であるという自覚が必要です。その活動として、開成町の取組みにあわせて従業員と家族が参加して、事業所周辺の清掃活動を行う「クリーンAID」や環境保全に関する近隣自治会との意見交換会を行っています。

**町長** 小さい頃から地域と関わることが大切だと考えています。自治会や子ども会の活動を通じて、将来、地域で活躍してくれる人材を育てていきたいと思っています。

## 将来を担う子どもたちへ

また、子どもたちに「本物」を体験する機会を提供することが大切だと考えています。今はインターネットで何でも調べられる時代ですが、自分の目で見て、体験することは何事にも勝ると思います。

**伊藤** その通りです。最近、子どもたちの理科離れが進んでいます。子どもたちに科学への興味や自然への好奇心を持って欲しいと考えています。



例えば、空はなぜ青いのか。その「なぜ？」という問いかけ（好奇心）が、探究心につながっていくからです。

この観点から、研究所では、夏休みのジュニアサマースクールとして、町内の子どもたちを対象に科学教室を開催しています。このスクールでは、子どもたちに「なぜ？」と思う気持ちを芽生えさせる実験を用意し体験させています。

**町長** 研究者として心がけていることはありますか。

**伊藤** ダーウィンは、「唯一生き残ることができるのは、変化できる者である」と言っています。時代の変化をいち早く察知して、その変化に対応していくことが重要です。今後は、それをさらに進めて、変化を生み出す研究開発を行って、社会に貢献したいと考えています。

自分で自ら変化を生み出していくことは、戦略的な飛躍を目指したまじくくりとも共通します。研究開発では、どういったことに注目して新技術を生み出しているのでしょうか。

**伊藤** 自然に学ぶことです。長い年月を経て進化した生物を模倣し、新技術に生かすことを考えています。蓮の葉はどうやって水をはじいているのか、コガネムシはどうやって緑色の光沢を出しているのかなど、その要因を研究し、それらを活用した新技術が生まれています。

**町長** 研究者として第一線で活躍されている所長さんから、子どもたちにメッセージをお願いします。

**伊藤** 「好きなことをやること」が大切です。しかし、必ずしも好きなことに取り組める環境にいるとは限りませんので、「自分が、今やっていることを好きになること」から始めてほしいと思います。

**町長** 本日は貴重なお話ありがとうございました。

## 略歴



富士フイルム株式会社入社以来、研究畑を歩む。写真フィルム、フラットパネルディスプレイ材料の研究を経て、平成26年4月より高機能材料研究所の初代所長に就任し、環境・エネルギー材料、先端電子材料の研究開発を統括。



# 町の表彰 受章おめでとうございます

町では、1月5日(木)に福祉会館多目的ホールで、町表彰式を開催します。

この表彰は、町政振興に寄与し、または広く町民の模範となる行為をされた方を表彰するものです。

今後ますますのご活躍をお祈りします。

☎ 総務課 ☎84-0310

(敬称略)

## 1 功労表彰(功労章)

遠藤 将光(金井島)行政連絡員・教育委員会委員・文化財保護委員  
井上 清隆(下島)消防団員・教育委員会委員



## 2 一般表彰(善行章)

武井 一夫(岡野)地域発展 遠藤 武夫(金井島)地域発展 小林 昇(上延沢)地域発展  
平山 晴子(下延沢)地域発展 嶋田 健雄(円中)地域発展 坪井 為夫(牛島)地域発展  
小澤 正弘(中家村)地域発展 中嶋 和子(下延沢)民生委員児童委員・地域発展  
増田 崇(下島)行政連絡員ほか・地域発展  
西海 孝子(金井島)スポーツ推進委員 菅澤 保輔(上島)人権擁護委員 松元 淳一(榎本)学校医  
開成あじさい研究会 地域振興

## 3 芸術・文化・スポーツ奨励賞

井上 七海(下島) 第64回全国高等学校家庭クラブ研究発表大会・文部科学大臣賞・クラブ員奨励賞受賞  
開成ジュニアアンサンブル・ブルーパーズ  
第25回スチューデントジャズフェスティバル2016東日本大会・最高賞受賞  
森 一馬(上島) 第16回全国障害者スポーツ大会出場(50m自由形・50m平泳ぎ)  
伊藤 雅男(上延沢) 第16回全国障害者スポーツ大会出場(ボウリング)  
草柳 陸(牛島) 第46回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会出場  
瀬戸 拓美(金井島) 第70回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会出場  
草柳 翔(牛島) 第70回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会出場  
坂本 亮(上島) 第70回関東高等学校男子バレーボール大会出場  
加藤 靖文(上島) 第70回関東高等学校男子バレーボール大会出場  
石塚 謙章(上延沢) 第70回関東高等学校男子バレーボール大会出場  
長田 香音(上延沢) 第44回関東中学校陸上競技大会出場(100m走)  
神部 愛乃(上島) 第40回関東中学校水泳競技大会出場(100mバタフライ)  
開成VSA 第32回関東小学生バレーボール大会出場

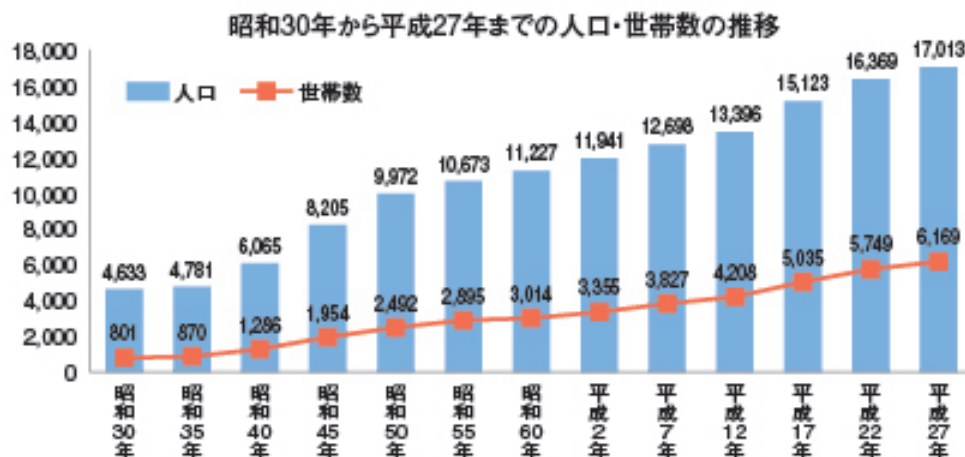
## 4 特別奨励賞

開成南小学校チーム 萬年 環、橘 真名、進村 心花、阪上 栞音(開成南小6年)  
第47回交通安全子供自転車神奈川県大会団体優勝  
第51回交通安全子供自転車全国大会出場  
開成南ドゥリアワベスト 高橋 優太、志子田 真優、高橋 利里愛、近藤 杏音(開成南小5年)  
第38回自転車の安全な乗り方足柄上地区大会団体優勝  
開成南セーフティ 山本 雪乃、藤岡 菜起子、中島 沙耶香、鳥居 和奏(開成南小5年)  
第38回自転車の安全な乗り方足柄上地区大会団体準優勝

# 国勢調査から見る開成町

企画政策課 ☎84-0312

平成27年国勢調査「人口等基本集計」が公表されました。開成町の人口・世帯数は、昭和30年の町制施行以来、一貫して増え続けています。前回調査（平成22年）と比較しながら、町の人口構造、世帯状況の特色を見ていきましょう。



人口増加率と子どもの割合が県内1位



## 人口増加が続く開成町

今回、調査の結果、町の総人口は、1万7千13人となりました。前回調査から5年間の人口増加率は3・9%で、平成17年国勢調査から3回連続で、県内市町村の中で1位です。

また、町の世帯数は、6千169世帯となりました。

前回調査から5年間の世帯数の増加率は7・3%で、人口増加率と同じく平成17年国勢調査から3回連続で、県内市町村の中で1位です。

一般世帯（施設等を除いた世帯）における1世帯あたりの人員は、2・69人です。

## 子どもの割合も県内1位

総人口に占める0歳から14歳まで

の人口の割合は15・3%で、県内市町村の中で1位となっています。

また、6歳未満の子どもがいる一般世帯の割合が12・2%でこちらも県内市町村の中で1位です。

年少人口は、前回調査から31人減少（0・8ポイント低下）しましたが、依然として神奈川県内の市町村の中では、子どもが多い町と言えます。

## 4人に1人が65歳以上

65歳以上の人口は、前回調査から741人増加し、4千259人となりました。

町の総人口に占める65歳以上の割合は前回調査から3・6ポイント上昇し25・1%となり、4人に1人が65歳以上となっています。

高齢単身者（65歳以上の方のみの一般世帯）は、前回調査から114世帯増加（1・5ポイント上昇）しました。

また、高齢夫婦世帯（65歳以上の男性と60歳以上の女性の夫婦のみの一般世帯）は、前回調査から137世帯増加（1・6ポイント上昇）しました。

## 今後のまちづくり

開成町は、全国的に人口減少が進む中、計画的なまちづくりの成果により人口が増えている「元気」な町

です。

しかしながら、開成町でも少子高齢化が進んでいます。

町の「元気」を持続するためには、子育て世代が子どもを安心して産み育てることができ、環境づくりや定住促進を図り、人口の年齢構成バランスを維持していく必要があります。

また、急激なスピードで進む高齢化に対応するため、地域での支え合いや地域ぐるみでの健康づくりなど、健康長寿のまちづくりを進める必要があります。

区分	平成22年国勢調査		平成27年国勢調査	
0歳～14歳の人口	2629人	16.1%	2595人	15.3%
15歳～64歳の人口	10,217人	62.4%	10,125人	59.6%
65歳以上の人口	3,518人	21.5%	4,259人	25.1%
不詳	5人	—	34人	—
合計	16,369人	100.0%	17,013人	100.0%

区分	平成22年国勢調査		平成27年国勢調査	
高齢単身者	329世帯	5.7%	443世帯	7.2%
高齢夫婦世帯	576世帯	10.0%	713世帯	11.6%

※高齢単身者、高齢夫婦世帯の割合は、一般世帯数に占める割合





特集 民生委員・児童委員

見守りあい  
支えあい  
つなぎあい

愛

のある町



「みんせいいいん・じどういいいん」を知っていますか？  
聞いたことはあるけれど、何をしている人だろう？  
今月は、わが町の民生委員・児童委員をご紹介します。

☎ 福祉課 ☎84-0316

地域に相談できる人や話を聞いてくれる人がいることで、安心感が高まります。  
開成町は人口が増え、若い世代の割合が高い一方で、一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯も増えています。コンパクトな町ならではの、きめ細かな支援やサービズ、強い地域でのつながりが開成町の魅力の一つです。

民生委員・児童委員って  
こんな人！

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、地域福祉の向上のために活動するボランティアで、児童委員を兼ねています。

児童委員は、地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもに関する相談や支援を行います。

開成町では、34名の民生委員・児童委員が活動しており、このうち2名は児童福祉を専門に担当する主任児童委員です。

核家族化の進展や地域でのつながりの希薄化により、悩みや心配ごとを抱えている人が孤立し、必要な支援が受けられないケースがあります。

民生委員・児童委員は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるように、高齢者や障がいのある方、子育てや介護の悩みを抱えている人などの身近な相談相手となり、支援が必要な人と行政、地域包括支援センターや児童相談所などの専門機関をつなぐパイプ役を務めます。





まちづくり情報特派員特集

テーマ「民生委員のしごとに密着！」

民生委員・児童委員のおしごとをもっと知りたい！ということで、就任されて2期目を迎えられた永田節子さん(宮台)のおしごとに密着しました！  
宮台は永田さんを含め2名の民生委員・児童委員が344世帯(平成28年4月現在)を担当しています。  
今回は、民生委員・児童委員の大切な活動の一つである高齢者の方の見守りに同行させていただきました。

今回、永田さんが訪問された方々は、年齢を感じさせないお元気な方ばかりでしたが、お体はなかなか思うようにならないこともある様でした。  
永田さんは、何気ない世間話の中で、今の健康状態や家族の状況、最近の過ごし方、困っていることなどをさりげなく聞かれています。  
同じ地域で生活している者同士、ちよつとした言葉のやり取りでわかることが多く、共通の話題で思わず話が盛り上がるなど、訪問はとても楽しそうな雰囲気でした。  
近年、困っていることを自ら発信することや身近な人が気づいてあげることが難しくなっています。  
民生委員・児童委員が継続的に訪問し、会話などを通して信頼関係を深めることで、悩みに気づく機会が増える



一人ひとりのお宅を訪問します



お庭の手入れが大好きとおっしゃる坪井さん

ように感じました。  
訪問を終え、ご自宅に戻られた永田さんに、どうして民生委員・児童委員になられたのか伺いました。  
「一昨年亡くなった同居の義母に「協力するからやってみたら」と勧められ、民生委員になりました」と永田さん。  
「民生委員・児童委員になって個々の対応で悩むことはありますが、それほど困るということはありません。相手が不安にならないような話し方、なるべく明るくなるような話し方を心掛けています」  
そう柔らかい笑顔で話してくださいました。  
常に前向きな永田さん。このような民生委員の皆さんの活躍に、町の元氣は支えられているのだと感じました。

【取材後記】

民生委員・児童委員。言いかえれば地域の見守り隊だと思います。ますます進む高齢化の中で、人々が充実した人生を送ることができるよう、その気持ちを汲み取り、行政や専門機関との橋渡し役となる大切な仕事だと思いました。

人は誰でも年を取り、若い時とは違って思うようにならないことも増えてきます。民生委員・児童委員と共に私たち一人ひとりもその気持ちを汲んで、手をさし出す行動が必要だと感じました。

まちづくり情報特派員 石塚 敦



未だ現役でお花の先生をされている98歳の松下さん



# あなたの地域の民生委員・児童委員

各地域には、担当の民生委員・児童委員がいます。  
各地域の担当委員を紹介します。 ※敬称略



河原町  
吉田 信子



榎本  
石井 初江



中家村  
内藤 静



中家村  
小野 清士



バレットガーデン  
大野 富枝



バレットガーデン  
碓井 尚子



中家村  
金子 多恵子



下島  
浅田 京子



下島  
小林 恵美子



下島  
田代 千代子



牛島  
中原 通子



牛島  
長岩 正子



下島  
藤曲 博美



下島  
辻村 貴子



下島  
舟橋 ゆみ子



訪問・相談

担当する地域の一人暮らしの高齢者や課題を抱える家庭を定期的に訪問します。訪問の中で、困っていることや悩んでいることを聞き、その相談内容に応じて、様々な専門機関へつなげます。



地域の見守り

一人暮らしの高齢者や生活上の問題を抱えている人、子育て世帯などを見守り、担当地域内で援助が必要な人を把握しています。災害時には、要援護者支援活動を行います。

活動のようす





新



金井島  
下山 節代



金井島  
瀬戸 俊彦



上島  
佐藤 ユウ子

新



上島  
田中 由男

新



上島  
諸星 規子



上延沢  
金澤 幸男



上延沢  
石井 章子

新



岡野  
松本 泰子

新



下延沢  
小金 智子



上延沢  
村田 ナヲ江



上延沢  
安東 傳藏



下延沢  
山本 勝



円中  
鳥海 成則



円中  
遠藤 道子



円中  
天野 教恵



宮台  
永田 節子



宮台  
井澤 春美



任期  
平成28年12月1日から  
平成31年11月30日まで



全地区  
石渡 和美



全地区  
田淵 幸代

主任児童委員

暮らしの中で困っていませんか？  
民生委員・児童委員に相談したい時は



- ・ 開成町社会福祉協議会 ☎82-5222
- ・ 福祉課 ☎84-0316

民生委員・児童委員に直接相談できます。  
各委員の連絡先は、広報がいせい2月号  
で全戸配布します。



定例会議

月に一度、開成町民生委員・児童委員協議会の定例会を開催し、委員同士の情報共有を図っています。また、委員向けの研修会も行っています。



みんなの元気を  
応援します  
**健康コーナー**

(17)

①保険健康課  
☎84-0320



**認知症を予防しよう！**

**認知症とは**

認知症とは、脳細胞の働きが弱まり、日常生活に支障がある状態です。記憶障害や理解・判断力の低下などの中核症状と、徘徊やうつ状態などの周辺症状があります。

全国の認知症患者数は2010年時点で、200万人程度と推計されています。2025年には700万人を超え、高齢者の5人に1人が認知症になると言われています。  
元気で長生きするために、認知症の早期発見や予防に取り組みましょう。

オレンジリングは  
認知症サポーターの証



**認知症予防のポイント**

①生活習慣病の予防や改善

高血圧、脂質異常症、糖尿病は認知症になる危険を高めます。特に糖尿病は、認知症の発症リスクを4倍以上にすると言われています。

生活習慣病のある方は、治療をしっかり行い、病気をコントロールしましょう。

②脳を活性化する

頭を使うこと、絵画や園芸など想像力を働かせる趣味、外出、人との交流などは脳を刺激し、認知症の予防になります。

**運動**

ウォーキングなどの軽く息があがる程度の運動は生活習慣病予防、認知症予防に効果的です。



**食事**

バランスよく、野菜もしっかり食べましょう。減塩に取り組みましょう。



**睡眠**

「夜はしっかり眠りましょう」  
30分以内の短時間の昼寝にも認知症を防ぐ効果があります。



**開成町認知症ガイドブックを作成しました！**

「認知症ガイドブック（認知症ケアパス）」は、認知症だったらどうしようと心配になった時や、ご自身または身近な方が認知症を発症した時、どこに相談ができるのか、また、その進行状況にあわせて、いつ、どこで、どのような医療・介護サービスが受けられるのかをまとめたものです。認知症の方やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らしていくためにご活用ください。

町ホームページに掲載しています。ダウンロードしてご利用ください。

**認知症サポーター養成講座を開催します！**

認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族に対して温かく見守る“応援者”です。講座修了者には、証としてオレンジリングをお渡しします。

第1回：1月23日(月)13:30～15:30 町民センター3階大会議室

「認知症への理解を深めよう」

講師：認知症疾患医療センター曾我病院医師：松本正和さん

第2回：1月30日(月)13:30～15:30 町民センター3階大会議室

「いざという時のために～踏切非常ボタンの体験～」

協力：小田急電鉄（株）安全技術部

「自分たちにできることを考えよう（グループワーク）」

協力：町民ボランティア



①① 保険健康課 ☎84-0320



# かいせい 安全・安心だより



環境防災課 ☎84-0314

## 高齢者の事故が多発しています

高齢者の交通事故は、歩行中だけでなく、自動車や自転車などの運転中にも多く発生しています。ご自身が交通事故に遭わない、起こさないためにも、交通ルールを守り、しっかりと安全確認をしましょう。

### ○ドライバーの方へ

#### \*横断中の歩行者を見落とさない!

視野は年齢とともに狭くなります。首を左右に振って、しっかり確認!

#### \*速度を落とす!止まる!

速度を落とすと、周りがよく見え、停止距離も短くなり、事故を避けるためのハンドル操作ができます。一時停止場所・見通しの悪い場所は、確実に止まって確認!

#### \*事前に目的地を調べる

事前に目的地の情報を調べて、心と時間に余裕を。

### ○歩行者の方へ

#### \*横断歩道を渡る!

少し遠回りでも、近くに横断歩道がある場合は、横断歩道を渡りましょう。また、横断歩道を渡る際も、車が近づいていないか左右の安全をよく確かめましょう。

#### \*信号を守る!

赤信号はもちろんですが、青の点滅信号でも渡らずに、次の青信号を待ちましょう。



## 目指せ! 日本一きれいな町!

環境防災課 ☎84-0314

## 身近なことから始めよう!冬の省エネ生活

冬は、昼間や深夜に電気を多く使う夏と違って、暖房や照明の使用などにより、平日の夕方から夜にかけて、電気が多く使われます。夕方から夜は家族が集う時間。家族みんなで協力すれば、ちょっとした工夫とアイデアで節電ができます。

### ○暖房の設定温度は20℃を目安にする

冬は設定温度を1℃低くすると、約10%の消費電力の削減になります。寒く感じた場合も、重ね着など衣類の工夫をすることで温かく過ごすことができます。

### ○家族が同じ部屋で団らんする

家族や友達が一つの部屋に集まれば、暖房で使用する電力が節約できます。みんなで楽しく過ごして省エネしましょう。



### ○エコドライブを実践する

自動車を駐車・長時間停車するときは車のエンジンを切る、急発進・急停車をしないなど、安全、省エネ、お財布にも優しい運転を心がけましょう。

## 子育てナビ

国民健康保険課

☎84-0327



### 外遊びで心と身体を育てよう

子どもの成長に「運動」は、欠かせません。特に幼児期は運動機能が急速に発達するため、この時期に身体をたくさん動かすと、普段の生活に必要な動きだけでなく、とっさに身を守る動きや将来スポーツをする時に必要な基本的動作(走る、跳ぶ、投げる、捕るなど)が身につくようになります。

### 大人にもメリット

子どもと一緒に30分間遊んだ(立位)場合、約70キロカロリーを消費します。走ると、さらに消費カロリーが増えますので、子どもと一緒に思いっきり遊び、日頃の運動不足を解消しましょう。

### 外遊びをしよう

運動遊びには、外遊びが最適です。屋外に出ると、日差しや風を感じることで、子どもにとっても落ち葉や土、花などは、最高の遊び道具となり、五感を養うことができます。

### お散歩もおすすめ

お散歩は乳児期から行うこ

### ●● 運動遊びの意義 ●●

- ① 体力・運動能力の基礎を培う
- ② 丈夫で健康な身体になる
- ③ 意欲的に取り組む心が育まれる
- ④ 協調性やコミュニケーション能力が高まる
- ⑤ 認知的能力の発達にも効果がある

文部科学省「幼児期運動指針」より抜粋





## 開成町のいまむかし<10>

この町に住んで100年目の方も、100日目の方も、皆さんで確かめる開成町の「いま」と「むかし」。このコーナーでは、12回にわたり、文化財保護委員とともに町のいまむかしをたどります。

教育総務課 ☎82-5221

### 酒匂川の松並木

新春を祝い、今回は酒匂川の松のお話です。

昭和19年夏、学童疎開列車から松田駅に降り立った筆者が初めて目にしたのは、青々とした田んぼ、そして清流酒匂川と土手の大きな松並木でした。その時の風景は今も心の底に深く刻まれています。

かつては暴れ川で氾濫を繰り返していた酒匂川も、田中丘岡や養笠之助などの働きにより堅固な堤防が築かれ、沿岸の住民もその上に松を植え洪水に備えました。二宮金次郎も200本の松を植えたと言われています。歌川廣重の浮世絵「東海道名所之内 酒匂川」にも川の土手に松並木や蛇籠へびかごが描かれています。

しかし、太平洋戦争の末期には主に航空機の燃料としての松根油をとるために多くの古松が切り倒され、時には落雷の被害や松くい虫による枯死などで年々その数を減らしていきました。現在、大口土手から小田原の河口までに植えられている松の本数は、両岸合わせて1058本です。

神奈川県では松枯れ対策として、マツノザイセンチュウに有効な薬剤の樹幹注入を行って松の保存に努め、年末には松の幹にわらのこもが巻かれます。松のこも巻きは、足柄の里の冬の風物詩となっています。

東海道の宿場にあった松並木も、今では国道1号線の大磯や小田原市酒匂にその一部を残すだけとなりました。いくつもの時代の荒波を乗り越えてきた酒匂川の松並木は、足柄の里の宝物です。

文化財保護委員会 遠藤 将光



こもが巻かれた土手の松  
(写真提供：遠藤尚華)

## 生き生きレポート



酒田保育園 ☎82-2277

今年1年生になります！

酒田保育園 小澤 千佳

酒田保育園と酒田みずのべ保育園の年長児は、1年を通して「二園交流会」を行っています。今回の交流会は酒田保育園で実施し、共同制作や、園庭でのリレーを楽しみました。

春夏・秋と交流を重ねてきたお友達とも、少しずつ距離が縮まり、4月から入学する小学校の話もしながら仲を深めています。

「またきてねー」「みずのべにもきてねー」と手を振りながら、1月の「お別れ親子遠足」での雪遊びや、各小学校へおでかけする「幼稚園・保育園・小学校交流会」での再会を約束していました。

4月には、いよいよ1年生です。健やかな成長を祈っています。





# 図書室だより〈1月〉

町民センター3階

## 今月のこの1冊

### 落語小説集 芝浜

山本一力 著

古典落語の演目である「芝浜」をはじめとする人情新五題を直木賞作家、山本一力が小説化した。

「芝浜」の主人公である勝治郎は鮮魚の担ぎ売りを生業にするが酒好きで怠け者。女房のおしのに説得されて半年ぶりに仕入れに出ると、大金の入った財布を拾う。これで借金は帳消しになり、働かずにすむと考えるが、翌朝目を覚ますと財布は消えていた。おしのは夢に違いないと言うが金なしでは借金が返せない。勝治郎は改心し働く事を決意する。



【開室時間】 火～金曜日 10:00～20:30  
土・日曜日 10:00～17:00

9日(月)は祝日のためポストは使えません

【休室日】 毎週月曜日 年末年始休室 H28.12/28～H29.1/4  
※休室期間中は返却ポストは使えません ※貸出冊数は4冊まで、期限は2週間です

## 新しく購入した図書(主なもの)

### ● 一般書 ●

- ・みやこさわぎ 西條奈加
- ・脇坂副署長の長い一日 眞保裕一
- ・木もれ日を織う 谷端恵
- ・君はレフティ 額賀勝
- ・恋のゴンドラ 東野圭吾
- ・夜行 森見登美彦
- ・慈雨 柚月裕子

### ● 児童書 ●

- ・されどオオカミ きむらゆういち
- ・はじめてのオーケストラ 佐渡裕
- ・十一月のマープル 戸森しるこ
- ・ひかり生まれるところ まはら三桃
- ・グレッグのダメ日記 いちかばちか、やるしかないね! ジェフ・キニー

## みんな集まれ! 子どもの広場・おはなし会

### ◇子どもの広場

内容 「にわとりのからくり貯金箱」を作ります  
日時 1月21日(土) 10:00～  
持ち物 はさみ・カラーペン  
対象 5歳～(未就学児は保護者同伴)  
場所 町民センター2階 小会議室A  
申込み 直接図書室へ ☎ 82-5221

### ◇おはなし会(第2土曜日、第3水曜日)

日時 1月14日(土) 13:00～  
1月18日(水) 15:00～  
場所 町民センター3階 図書室  
申込み 申込みはいりません

## 毎月1日は、【開成ファミリー読書デー】

家族みんなで本を読もう!

●家庭・地域・学校などでの読書活動を推進するため、開成町では毎月1日を「開成ファミリー読書デー」にしています。

## \*文芸

### 開成俳句会 俳句

### 十二月吟

借景に富士の加わる冬の景  
山晴れて森しんと冬景色  
年の瀬や土蔵に鈍く鳴る時計  
里山の木々鈍くなり冬景色  
薪暖炉の番人ゆずらぬ頑固妻  
絵手紙の手慣れた筆や柿の晴  
北欧の巨大温泉冬景色  
落葉降る昔むかしの石畳  
湯豆腐やあれこれその会話して  
窓拭きは夫のこだわり年の暮  
酒樽の箱の積みや年迫る

新井たか志 選評

波多野すみ枝

濱本 主雄

足立ふみえ

有賀 孝子

奥津らわき

下澤 様子

瀬戸 悦子

遠藤シツ子

遠藤まつ子

遠藤美津子

退者吟

隣道は山の腹なり山眠る

遠藤マツエ

春は山笑う、夏は山満る、秋は山粧う、今月の山眠るは冬の季節。高葉を被る黒山は群に山が眠っている様を例えての表現です。隣道には山を真通して出来ている訳ですが、冬の山は眠りに入った。その山は隣道を我が子のように抱き締められている。そんな作者の淡く深い思いが読み手に伝わって来るのである。

近藤 正臣 選

### ともしび短歌会 短歌

### 十一月詠

「ららーららー!」と部屋のどこかア鳴きあたる  
姿見えねどしばし楽しみぬ 府川ハツエ  
声はすれども、姿は見えぬ、の具現化例。作者は、本歌での鳴き声を聞きつつも、姿を確認できないまま、思い巡らし、しばらく聴き入ったという。室内でのミステリアスな体験を描出した歌。

久々の燃ゆる朝焼けと青空を  
見入る寒さに今日は晴れるめり 杉本シズ子  
朝焼けは併に雨の前兆とされるが、久しぶりの朝焼けと青空を見上げつつ寒さを感じた作者は、今日は晴れるようだと確信した。長年の経験による自然への認識度の高さが、この歌を差み出した。

彼岸花のもゆる姿に我が身をば  
重ね映しての思ひは深き 伊藤かよ子  
彼岸花を介し、鏡者に作者の深層心理を想像させる歌。作者の具体的体験の様子と思いは、本歌から読めない。それが却ってこの歌を意味深長にしている。また、下の句の表現も趣があつて好い。



### 第26回町内バドミントン大会

日程 11月20日(日)  
 場所 開成南小学校体育館  
 結果

#### <男子Aクラスの部>

- 優勝 問野田尚行さん・  
 内本 佳希さん組  
 準優勝 前田 悠希さん・  
 松尾 翔太さん組  
 第3位 齋藤 雅也さん・  
 小林 征志さん組

#### <男子Bクラスの部>

- 優勝 井上 新さん・  
 井上 昇さん組  
 準優勝 西内 啓二さん・  
 鈴木 勝則さん組  
 第3位 鈴木 中さん・  
 片瀬 弘之さん組

#### <女子の部>

- 優勝 ファンティ・ゴックハーさん・  
 菊池 櫻音さん組  
 準優勝 松本 麻美さん・  
 山口 育美さん組  
 第3位 増井 美玖さん・  
 鈴木 希々さん組

確定申告には「マイナンバー」が必要です！  
 詳細は、同日に配布するおしらせ版「税申告特集号」をご確認ください！

### 平成28年度宝くじ助成事業 地域の備品整備ができました

☎ 自治活動応援課 ☎ 84-0315



一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成金(宝くじ収益金)を活用し、自治会活動に必要な備品(合計185点)を整備しました。

#### ■岡野自治会

デジタルカメラ、草刈機、芝刈機、カーテン



#### ■金井島自治会

物置、三脚、座卓兼用テーブル、丸イス、折りたたみチェア、チェア用台車



#### ■中家村自治会

会議用テーブル、ホワイトボード、ポップコーン機、発電機、ホームカマドセット、ラベルライター



#### ■下延沢自治会

阿波踊り用ゆかた、ラミネーター、テーブルコンロ、湯沸かし器、わた菓子機、ガス申焼き機、Tシャツ



## 統計かいせい



### 人口と世帯 12月1日現在( )内は前月比

- ◆人口 17,410人(24) ◆世帯数 6,529世帯(8)  
 男 8,494人(19) ◆出生 9人  
 女 8,916人(5) ◆死亡 7人

※平成22年国勢調査からの推計値。  
 ※平成27年国勢調査の速報値公表後に数値が変更される場合があります。



### 安全データ 11月分( )内は1月からの累計

- ◆交通事故件 5件(46) ◆火災発生件数 0件(3)  
 死亡 0人(0)  
 重傷 0人(2) ◆救急出動回数 40件(549)  
 軽傷 9人(59)



### 降水量 11月分( )内は昨年同月分

- ◆降水量 172.5mm(188.5mm) ◆雨 16日(13日)

## もえるごみデータ

11月分収集量 約230t(約232t)  
 ( )内は昨年11月分

収集運搬費 約244 万円(4月からの累計約2,099万円)

※収集量は昨年同月比約1%減となり、収集運搬費は約1万4千円(今年度収集単価換算)減となりました。ごみの分別にご協力をお願いします。

## 納期

※毎月納付以外のものを記載しています。

1月31日(火)

- ・町県民税(4期) ・国民健康保険税(8期)  
 ・介護保険料(8期) ・上・下水道使用料(5期)  
 ・後期高齢者医療保険料(7期)

## 漏水当番

道路などで漏水を発見したら、役場または次の指定業者に連絡してください。

当番期間	漏水当番水道業者	連絡先
1/1	㈱キタムラ	☎82-0721
1/2	㈱草津設備	☎82-6323
1/3	㈱矢口水道工業	☎82-2656
1/4~1/10	㈱コーユー	☎85-3108
1/11~1/17	㈱鈴木設備	☎83-7900
1/18~1/24	㈱西湘設備工業	☎82-9916
1/25~1/31	㈱神成工業	☎83-3387



## 表彰

### 瑞宝小授章受章



小野修一さん(中家村)は、昭和44年4月に大蔵省税関に入省され、沖縄地区税関長で退官されるまでの38年間、税関業務等に従事され、貿易の拡大による経済の発展と輸出入貨物の取締りによる安全な社会の実現に貢献されました。

この多年にわたる関税行政での功績が認められ、11月3日に瑞宝小授章を受章されました。

### 加藤靖文さん(上島) 春高バレー出場決定!

11月12日(土)、全日本バレーボール高等学校選手権大会(通称:春高バレー)の県代表決定戦が行われ、加藤靖文さんが在学する慶応義塾高校が初優勝しました。

これにより平成29年1月4日(木)から開催される春高バレーに出場されます。

皆さん応援をよろしくお願いします。



メダルをさげて優勝を報告する加藤さん

### 井上友花さん(円中) 弥一芋研究で3つの受賞!

県立吉田島総合高等学校の井上友花さんが、全国の青少年を対象に実施された「第20回 ボランティア・スピリット賞」<sup>※1</sup>で、応募した弥一芋の増産・普及に向けた研究成果が評価され、県内唯一の「首都圏ブロック賞」を受賞しました。



トリプル受賞の井上さん

また、(一財)神奈川県立高等学校安全振興会主催の「平成28年度作文コンクール」と「県下高等学校弁論大会」では最優秀賞を受賞されました。

※1 米国最大級の金融サービス機関ブルアンシャル・ファイナンシャルが95年からアメリカで開始した青少年を対象としたボランティアを支援する制度。

## お知らせ

### 教育委員会委員に武井さんが就任



12月15日付けで武井正広さん(牛島)が就任されました。任期は平成31年12月14日までとなります。

☎ 教育総務課 ☎ 82-5221

### お詫びと訂正

11月号の記事に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

#### <P2> 森一馬さんの紹介

(正)平成7年12月生まれ  
(誤)平成8年7月12月生まれ

#### <P4> 遠藤伸一さんの所属

(正)開成町身体障害者福祉協会  
(誤)開成町身体障害者協議会

#### <P6> 文命中学校職場体験学習

(正)川村彩美さん  
(誤)川村彩未さん

#### <P14> もえるごみデータ

(正)収集運搬費256万円  
(誤)収集運搬費2,557万円

## スポーツ大会の結果

### 第94回町内軟式野球大会

日程 9月18日(日)～11月20日(日)  
結果

#### <Aクラス>

優勝 Y・マスターズ  
準優勝 酒匂ドルフィンズ

#### ～個人賞～

最優秀選手賞 高橋宇喜男さん  
優秀選手賞 吉田 幸一さん

#### <Bクラス>

優勝 Yルーキーズ  
準優勝 ラッキーストライク

#### ～個人賞～

最優秀選手賞 加藤 宏文さん  
優秀選手賞 吉川 悟史さん

## お誕生 おめでとう 戸籍の窓

11月16日から12月15日までに届け出のあった方で希望された方のみ掲載しています。(敬称略)

氏名	性別	保護者	地区	氏名	性別	保護者	地区	氏名	性別	保護者	地区
川端 瑛	女	元太・和紗	上延沢	大月内 一真	男	隆世・千夏	中家村	瀬原 なるみ	女	大祐・美星	下島
市村 瑠星	男	慎雅・星江	上島	高杉 柚季斗	男	智博・星帆	上延沢				
福住 菜夕	女	亮輔・亜穂	円中	高橋 唯	女	亮二・唯子	上島				



## 中家村チームが2連覇！～第51回町内駅伝競走大会～

自治活動応援課 ☎84-0315



連覇に喜ぶ中家村チーム

12月4日(日)、冬晴れの中、第51回町内駅伝競走大会が開催され、11チームの地域を代表した選手たちが15区間(約18.5km)をたすきでつなぎました。上位2チームによる白熱したレースとなり、14区で先頭に立った中家村チームが見事優勝を飾りました。

開成水辺スポーツ公園内を走る区間は、小学生区間となっており、子どもたちが懸命に走る姿に、保護者や地域の方々から多くの声援が上がっていました。



一斉にスタートした第1走者(小学1・2年生)

### < 結 果 >

優 勝	中家村チーム	1時間 8分 7秒
準優勝	下島・パレットガーデンチーム	1時間 8分 25秒
第3位	岡野・金井島チーム	1時間 12分 3秒
敢闘賞	円中チーム	1時間 14分 21秒
	(前回8位→5位)	

## スポーツで、元気になる

～未病いやしの里構築事業～

自治活動応援課 ☎84-0315



親子サッカー教室

11月20日(日)に「パークゴルフに生かす健康ストレッチ講座」、11月26日(土)に「親子サッカー教室」が開成水辺スポーツ公園で開催されました。

「スポーツをもっと楽しく、スポーツでもっと健康に！」をテーマに、3月まで専門のトレーナーによる様々な教室や講座を開催しています。ぜひご参加ください。

※詳しくは、町ホームページもしくはチラシをご覧ください。

## 角凧を作ろう！

～「第10回あじさい塾」開成町土曜学校～

教育総務課 ☎82-5221



講師の指導のもと、角凧作りに挑戦した参加者

12月3日(土)、開成小学校体育館において、「第10回あじさい塾」開成町土曜学校を開催し、参加した子どもたちは「角凧作り」に挑戦しました。

最初は細かい作業に悪戦苦闘していた子どもたちも、徐々に凧の形ができてくると大喜び。でき上がった凧をお互いに見せ合っていました。

完成後、校庭で凧あげに挑戦。凧の読み方や凧のあげ方を教わり、子どもたちは寒空の下、凧糸を手元に元気に走り回っていました。